



2024年2月14日

各位

上場会社名 株式会社 ヒラノテクシード  
代表者 取締役社長 岡田 薫  
(コード番号 6245)  
問合せ先責任者 取締役兼執行役員 原 昌史  
総務部門管掌  
(TEL 0745-57-0681)

## 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、本日開催の取締役会において、今後の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応方針を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 現状分析

当社は長期ビジョン 2030 に基づき、『塗工機のグローバル・リーディングカンパニー』を目指し重点テーマに取り組んでおります。主要市場であるエネルギー分野の受注残高は高水準となっておりますが、原価高騰（主に産業資材、人件費）により営業利益率は厳しい状況となっており ROE も 10%を下回る状況が続いております。

また、過去5年度において4事業年度が PBR 1 倍を下回る状況であり、企業の資産価値に対し株価が割安な水準で推移していると認識しております。継続的に PBR 1 倍以上を達成するためには、収益の拡大はもとより企業価値向上に向けた施策が必要であると認識しております。

#### 5 か年分の財務指標

項目	単位	2019/3 月期	2020/3 月期	2021/3 月期	2022/3 月期	2023/3 月期
売上高	百万円	32,659	31,682	25,800	37,866	42,423
営業利益	百万円	4,839	3,684	2,560	3,986	3,093
親会社に帰属する当期純利益	百万円	3,245	2,351	1,785	3,103	2,243
ROE	%	13.02	8.25	5.92	9.48	6.37
PBR	倍	0.94	0.55	1.41	0.91	0.86

## 2. 改善に向けた方針

今般の市場環境の変化を鑑み 2024 年 4 月よりスタートする次期中期経営計画（2024 年 5 月公表予定）により 2023 年 11 月に開示したキャピタルアロケーションを見直し株主還元方針の見直しを実施いたします。

また、資本効率の向上及び IR 活動の強化により PBR 向上を図ります。

## 3. 具体的な取り組み

### （1）株主還元の充実

- ・安定的かつ継続的な株主配当の充実（DOE 3.5%、配当性向 60%のいずれか高い方を目安）
- ・自己株式の取得については、成長投資に必要な資金を確保しつつ、財務状況や株価水準等を総合的に勘案し、資本効率と株主利益の向上に向けて機動的に実施。

### （2）稼ぐ力の信頼強化

- ・次期中期経営計画において説明いたします。

### （3）エンゲージメント活動の活性化

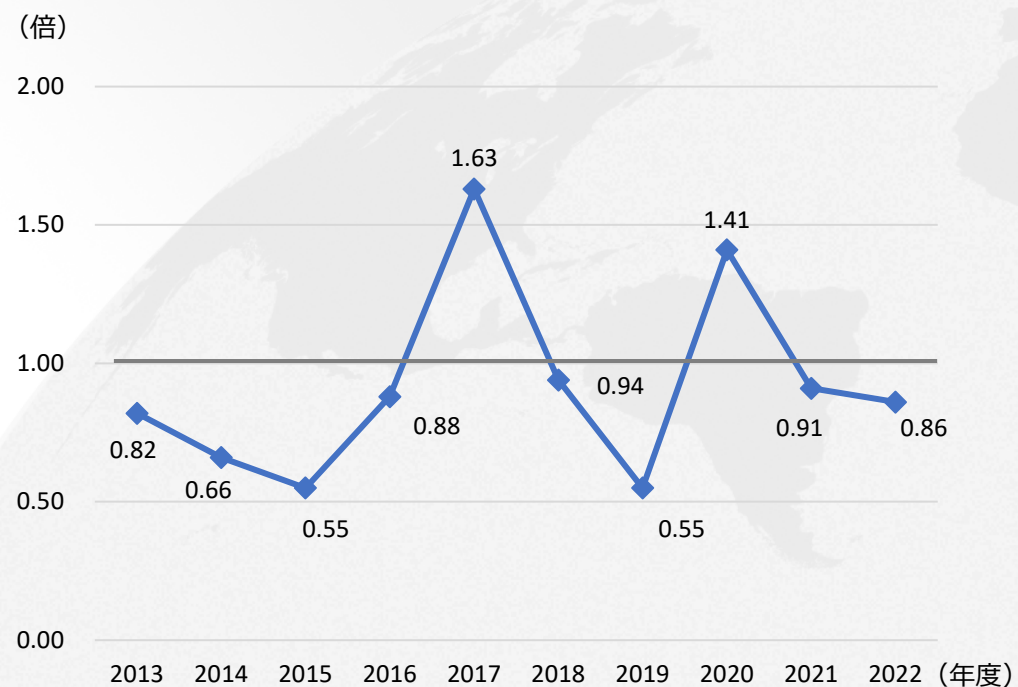
- ・ステークホルダーへの開示並びに継続的な対話強化。

以上

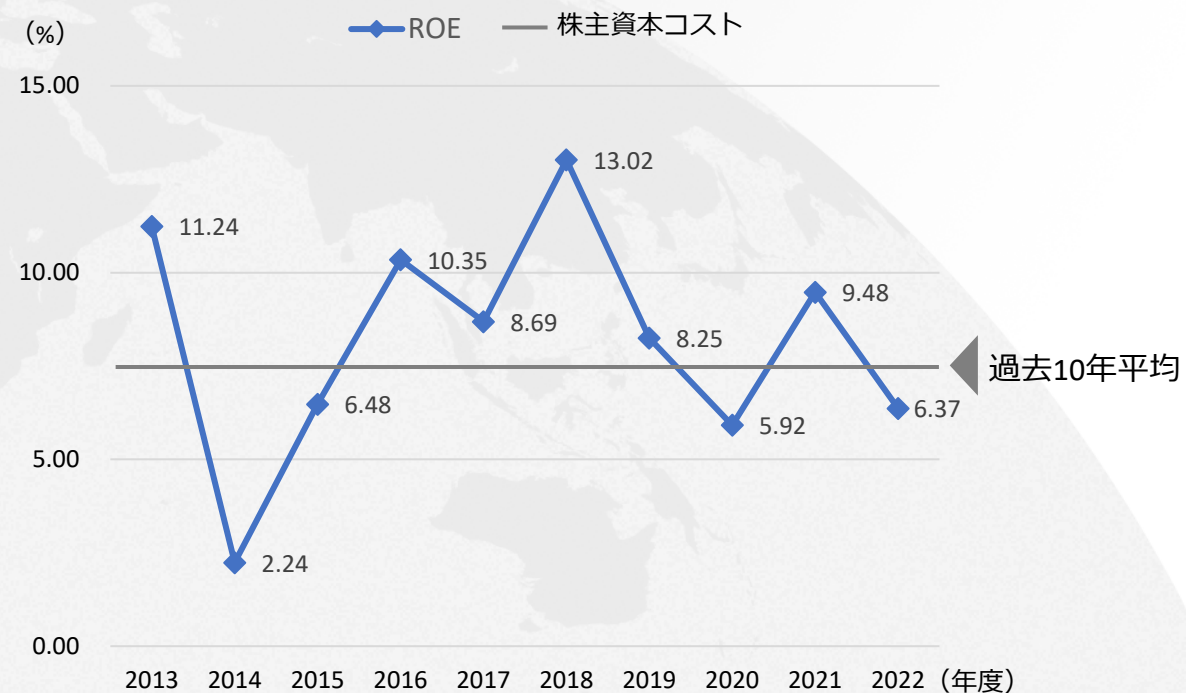
資本コストや株価を意識した経営の実現  
に向けた対応について

PBRは依然1倍回復には至らず、またROEは株主資本コストを下回っていると認識しています

## PBRの推移



## ROEの推移

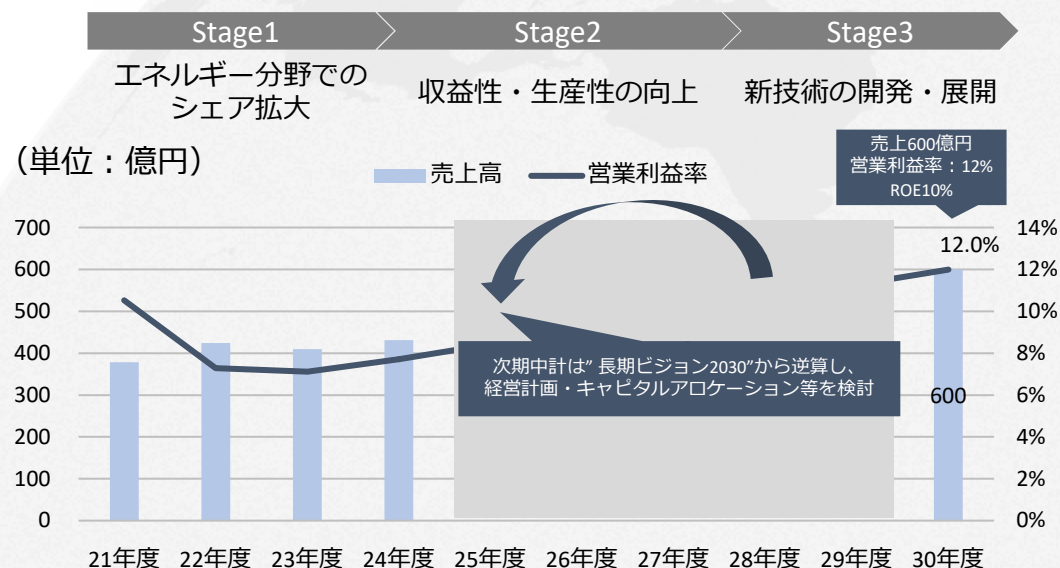


長期ビジョン2030及びキャピタルアロケーションの開示を行って参りましたが、今般の市場環境の変化を鑑み、株主還元方針の見直しを実施いたします

## 長期ビジョン2030（23年5月発表）の基本方針

### 長期ビジョン2030『基本方針』

- 1 標準化・量産化の強力推進
- 2 カスタマーサービス体制の充実化
- 3 グローバル展開の継続強化
- 4 スマートファクトリー技術の追求
- 5 市場ニーズの具現化・事業開発
- 6 人的資本の拡充



## キャピタルアロケーション（23年11月発表）と取り組み状況

Returnの拡大	デジタルツイン技術を活用した付加価値向上並びに標準化の推進・内製率の向上によるコスト削減を通じた利益率の改善	推進中
	北米拠点の立ち上げに伴う売上拡大・アフターメンテナンス・付帯工事による利益額の増加	
	財務レバレッジを活用した戦略的アライアンスの実施による短納期化に向けた生産量の拡大	
Equityのコントロール	現状の一株当たり配当金（56円）を下限とした配当政策の実施	見直しを実施（今回ご説明）
	成長投資とのバランスを鑑みた機動的な配当政策の実施	
エンゲージメント活動の活性化	次期中計/成長投資の策定・実行・開示	23年度の決算時に発表予定
	IR活動の更なる活性化	推進中

# 株主還元方針の見直し

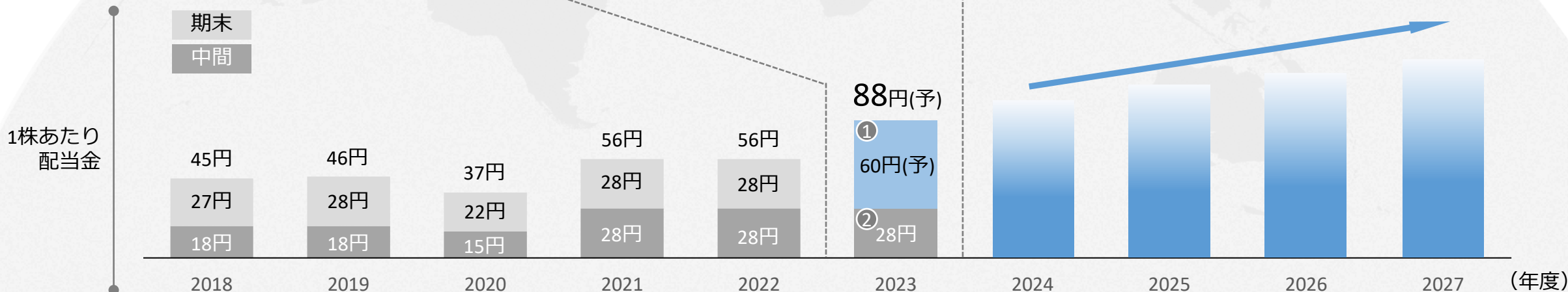
2023年度は当社創業88周年を記念して、1株あたり年間88円の配当を実施する予定です  
 次期中期経営計画期間における配当金は「DOE3.5%または配当性向60%のいずれか高い金額を目安」に実施いたします

経営環境等を勘案した安定配当

①  
 ・ 当社創業88周年を記念して  
 1株あたり年間**88円**（期末配当60円）

②  
 長期ビジョンの  
 開示内容に基づき実施済み

- ・ DOE3.5%または配当性向60%のいずれか高い金額を目安に配当を実施
- ・ 自己株式の取得については、成長投資に必要な資金を確保しつつ、財務状況や株価水準等を総合的に勘案し、資本効率と株主利益の向上に向けて機動的に実施



- 本資料は情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。

このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性及び公正性を保証するものではなく、当社は掲載された情報またはデータの誤りまたは不正確に関しまして、一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

予告なしに内容が変更または廃止される場合があります。

2024年2月14日

この資料に関するお問い合わせは

株式会社ヒラノテクシード 総務部(TEL0745-57-0681)まで